日本ショーペンハウアー協会 第38回全国大会

2025年11月29日(土) 大正大学(東京)大会議室

研究発表 (10:30~12:00)

1.「なぜ生成AIは痛みを訴えなければならないのか

――ショーペンハウアーの共苦論からみた生成AIの道徳的要件」

発表者:太田匡洋(名古屋工業大学准教授)

司 会:伊藤貴雄(創価大学教授)

2.「四つに分岐した時間意識――ショーペンハウアー円熟期(1840年代)の思想展開 |

発表者:鎌田康男(関西学院大学名誉教授) 司 会:河村克俊(関西学院大学教授)

公開講演 (13:25~14:45) 「なぜ Quietiv に期待するのか――グリーフケアの視点から」

講演者:西平 直(上智大学グリーフケア研究所)

司 会:臼木悦生(大正大学准教授)

※本講演は立正大学文学部哲学科との共催で開催します。

シンポジウム(15:00~17:40)「意志の否定」

提題者(1):高橋陽一郎(日本大学教授)

「苦への感受性と意志の自己廃棄」

提題者(2):安部浩(京都大学大学院教授)

「意志の否定——Der Fall Heidegger」 提題者(3):板橋勇仁(立正大学教授)

「意志の否定と身体」

司 会:本郷朝香(お茶の水女子大講師)

※大会参加費:1,000円 ただし、学生(学部生・院生)および公開講演のみの参加者は無料。 ※翌日には第44回ニーチェ・セミナーも開催されます。詳細は協会ホームページをご覧下さい。

> 日本ショーペンハウアー協会事務局 〒181-8612 東京都東京都三鷹市下連雀5-4-1 杏林大学 井の頭キャンパス 齋藤智志研究室内 E-mail: office●schopenhauer.org (●は@に変更してください)

Homepage: http://www.schopenhauer.org